



東部地域病院

〒 125-8512

東京都葛飾区亀有五丁目 14 番 1 号

電話 03-5682-5111

病院の概要

東京都の東部地域（葛飾・足立・江戸川・墨田・江東・荒川の各区）における中核病院です。急性期疾患を対象にがん医療、救急医療、循環器医療、内視鏡医療、小児医療を重点医療として取組んでいます。

地域医療支援病院（都内指定第1号）として、地域医療機関（診療所等）と積極的に緊密な連携を図ることで医療の継続性を確保し、地域住民の方々に適正な医療を提供しています。

当院は救急患者を除き、原則として地域医療機関からの紹介患者を診療しています（紹介予約制）。

患者が当院での診察・検査後に当院で診療を受ける必要のない状態に回復した場合は、症状に応じて紹介元医療機関への返送や適切な地域医療機関への逆紹介も行っています。

また、当院の地域連携システムの趣旨に賛同する地域医療機関の医師を連携医として登録し、連携医は、自己の紹介した患者が当院に入院した場合、必要に応じて当院の医師と共同で診療することができます。

■ 診療科目

内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 糖尿病内科 腎臓内科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科
心臓血管外科 消化器外科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 麻酔科 病理診断科

■ 基幹施設となる診療科（括弧内は連携施設病院）

- ・麻酔科 （広尾 / 大久保 / 大塚 / 駒込 / 豊島 / 荘原 / 墨東 / 多摩総合 / 多摩北 / 神経 / 小児総合 /
順天堂大学医学部附属順天堂医院 / 越谷市立病院）

■ 連携施設となる診療科（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

- ・内科 （大久保 / 墨東）
- ・外科 （墨東）
- ・麻酔科 （広尾 / 大塚 / 駒込 / 豊島 / 荘原 / 墨東 / 多摩総合）



(カンファレンスの様子)



(院内コンサート)

臨床研修委員会委員長及びシニアレジデントのひとこと

臨床研修委員会委員長からのひとこと



副院長
鈴木 聰子

当院は日本医療機能評価機構の認定をうけており、またDPC対象病院として地域住民に対する二次救急・急性期医療を中心とした診療を行っております。さらにがん医療が重点医療となっております。多数の専門医をはじめとする医療スタッフの充実が図られ、病院全体の活気も非常に高いものがあります。後期臨床研修施設として平成20年4月に開講した東京医師アカデミーに参加し、基幹施設として麻酔科コース、連携施設として内科系（消化器・呼吸器・循環器）、外科系（外科）のコースを用意しております。

基幹施設である麻酔科コースでは、麻酔の基本から応用、さらに救命救急など充実した研修が用意されております。連携施設である内科系コースでは消化器疾患・呼吸器疾患・循環器疾患において、それぞれのエキスパート指導医から直接指導を受けられます。同じく連携施設である外科系コースでは、消化管、肝・胆・脾疾患や乳腺・一般外科疾患に優秀なスタッフがそろっております。なお、当院で研修できない領域に関しては、東京医師アカデミーの連携施設・順天堂大学附属病院等と連携を取り、不自由のないシステムが既に構築されております。

当院は各種学会における研修指定施設であり、各専門医資格習得を目指した症例も十二分に経験することが可能です。さらに、他の資格習得等に関する支援体制も充実しており、医学博士号取得の道も開けております。また、国際学会発表における助成制度もあり、アカデミックな環境も整っております。やる気のある後期臨床研修医を、スタッフ一同、心より歓迎いたします。

シニアレジデントからのひとこと



消化器内科
令和2年度修了生
柿木 賢太郎

東部地域病院の内科は、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科をメインとして、それぞれ自分の好きな科で研修を積むことができます。内科の後期研修医として3科を自由にローテートすることも可能です。また、医師アカデミーに所属している他の病院から希望する病院、科を選択し、年に数ヶ月の期間研修することが可能であり、東部地域病院では経験することが難しい症例を研修できることも、魅力の一つであると考えます。

入院患者は担当医制であり、主治医として受け持ち、必要に応じて上級医に相談しながら治療を行っていきます。たとえば、救急で診察した一人の患者さんを入院させ、時には悩みながら診断し、治療方針を立てていき、無事退院までこぎつけたときはとても嬉しいものです。ぜひ一度見学にいらして下さい。